



한청통신

韓 青 通 信

2010年1月号

今号のラインナップ：新年辞（文世賢中央委員長）／活動紹介（成人祝賀会ほか）／盟員の新年の決意／情勢 NEWS／支部紹介「日々是はんちゃんー愛知県本部」／今後の予定／編集後記

組織結成 50 年！ 青年の力で統一・和合時代を！

不当な「韓国併合」から100年にあたる今年は、在日韓国青年同盟（韓青）が誕生して50周年の年でもあります。

わたしは、先輩方が半世紀にわたって築いてこられた誇らしい愛国伝統を継承し、隷属と分断の100年を、解放と統一の新100年にするとの強い決意で、新年のあいさつを申し上げます。

韓青が歩んできた半世紀は、闘争と変革、発展の歳月でした。何よりも、韓青の誕生そのものが、社会を変革する闘争による組織発展でした。

日本帝国主義からの解放もつかの間、わが祖国には米国の覇権主義により、分断体制とそれを強化する「国家保安法体制」が創出されました。この米国の覇権主義による東アジアの戦後秩序は、済州4・3民衆抗争と4・24阪神教育闘争に対する虐殺を含む徹底弾圧によって確立されました。

米国の分断・反共体制に奉仕する李承晩独裁政権の不当で露骨な介入によって、韓青の前身団体は、民族心を失い乱れた作風を持った御用団体になりさがってしまいました。しかし、内部では熾烈な組織変革へ向けた闘争が展開され、自主的な革新運動が始動していたのです。

韓国では李承晩独裁政権に反対する民衆の声が高まり、ついに4月革命によって独裁政権は打倒されました。4月革命は在日韓国人青年に強烈な衝撃と熱い感動を与え、在日韓国人青年運動の自主的革新を決定づけました。

1960年10月9日、その名も誇らしい在日韓国青年同盟の出帆が満天下に宣言されました。韓青の出帆は、在日韓国人青年の愛国心と正義感を原動力にして、米国に追従する韓国独裁政権の支配と干渉に反対し、自主と民主、統一を希求する熾烈な闘争における第一段階の、しかし決定的に重要な勝利でした。まさに、世界情勢と歴史の変換点に、自らが時代を切り開く主体者として登場したのです。

それから半世紀。韓青はたゆむことなく愛国の道を前進してきました。愛国運動とは、「民族の自主権を守る闘い」であり、「民族的に生きるための闘い」です。60年代の権益擁護運動と民団民主化闘争、70年代の反独裁民主化闘争、80年代の反外勢民族自主化闘争、90年代の祖国統一のための南北海外青年学生三者連帯闘争と、正しく路線を発展させて闘うことで6・15時代を準備し、21世紀、「わが民族同士」の6・15時代における自主・民主・統一運動を最先頭で担っています。

韓青の半世紀はまた、愛国の世界観と人生観を体得した人材を数多く輩出することで、在日同胞社会と全体民族の未来と希望を導いてきた歴史であったと自負しています。

誕生50周年を迎える今年、韓青は「青年の力で統一・和合時代を」という強い決意で、今年の闘いにのぞむ覚悟です。在日同胞青年の未来のために、民族の未来のために、祖国の未来のために、愛国愛族の道を力強く前進していくことを誓います。



活動報告

新年会 & 成人祝賀会



韓青では全国各地で成人祝賀会と新年会を開催しました。1月10日には関東地協（東京、神奈川）が東京で「在日コリアン青年学生新年会」を、1月17日には中部地協（愛知、三重）が四日市で、近畿地協（京都、大阪、兵庫）が大阪市内でそれぞれ「成人祝賀会&新年会」を、多くの同胞青年が集う中で盛大に開催しました。

関東地協の「在日コリアン青年学生新年会」では、開催実行委員たちによるオープニングダンスからはじまり「韓国併合から100年であることをはじめとして歴史的な契機性の深い2010年、特に韓青誕生50周年を迎える今年を、在日同胞青年として新たな歴史をきり拓いていく一年としていこう」と神奈川県本部のキム・スンミン委員長が主催者あいさつをしました。続いて韓統連中央のファン・ヨンチ組織局長から激励あいさつを頂き、全体で新年の決意を込めながら乾杯しました。新年初顔合わせのメンバーも多かったためか、それともいつも通りか、あれよあれよとお酒もすすんで会場は熱を帯びていきました。



続いて全員参加の民族クイズ大会、各本部からの文化披露が行なわれれば、大盛り上がりは必至です。時間はあっという間に過ぎていき、2月の冬期講習会に向けた決意を共有して、怒涛の二次会、三次会へと青年らしく(?)なだれこんでいきました。

中部地協、近畿地協は新年会とともに成人祝賀会もあわせて開催し、初々しい新成人を迎えて民族的に2010年をスタートしました。各地の成人式では先輩から祝賀と激励の言葉を頂き、新成人者は今後の抱負を熱く語りました。

近畿地協では京都、大阪、兵庫の三地方合同で「伝統成年式」という韓国の伝統的な成人の儀式を模した企画を行ないました。新成人の男性は冠を、女性のかんざしを挿してもらい、祝福してくれる方々に成人としての新年の誓いを堂々と宣言しました。また堂々と初めて?のお酒を楽しみ、新成人者として新たなスタートを切り、成人者を中心に新年会も大いに盛り上がりました。

中部地協では青年だけでなく地域の韓統連の先輩や先生がたとともに成人式、新年会を行って、大家族的な雰囲気の中で新成人者を祝賀しました。また「新成人者あいうえお作文」などの交流企画もあり、参加した全員で大いに盛り上がりました。

各地域ともに、楽しく民族的であたたかい成人式、新年会に多くの同胞青年が参加し、2010年をともに民族の未来をきり拓く一年にしていこうという決意を持た。そんな素晴らしい企画でした。

活動紹介

東京本部クリスマスパーティー



東京本部は12月20日(日)、恒例の年末行事としてクリスマスパーティーを開催しました。当日は新規生も含め多くの参加者が集い、大いに盛り上がりました。有志による実行委員会によって準備、開催されたこのパーティーでは、楽しいオープニングコントに始まり、「民族を知ろう!クイズ大会」やプレゼント交換など、バラエティあふれるイベントをたくさん盛り込んで楽しく進行していきました。

韓青50周年の年である2010年を前にして、最大の結集事業である2月の冬期講習会を、東京本部一丸となって盛り上げていこうと、参加者全員で決意を共有していきました。

大阪で「ピースマダン」開催

11月15日、大阪本部も参加する「日朝日韓青年団体」主催の「ピースマダン」が大阪のPLP会館で開催されました。

第1部では、上杉聡さん(関西大学講師、日本の戦争責任資料センター事務局長)をお招きし、「作る会」教科書問題に関しての講演を行ない、活発な討論が交わされました。第2部では、室内でのレクリエーション大会を行い、班対抗でクイズ大会などを楽しみ、団体を越えた交流を深めることができ、今後は、教科書問題などに対して日朝日韓が強く連帯して取り組むことを共有しました。

京都で朝鮮学校襲撃に対する反対集会

12月22日、京都市内の京都会館で、「朝鮮学校への襲撃を許さない! 12・22緊急集会」(主催、朝鮮学校を支える会・京滋)が開かれ、韓青京都府本部メンバーや朝鮮学校生徒の保護者ら在日本同胞、日本人市民ら約600人が参加しました。これは、「在日特権を許さない市民の会」と名乗る輩が京都朝鮮第一初級学校を襲撃したことに抗議するもので、集会では、襲撃当日の映像が上映と経過報告などがされました。

韓青京都府本部のカン・ヨンピョン副委員長は連帯アピールで「今回の事件は、朝鮮学校生徒という抵抗のできない弱い立場に向けられた卑怯な排外行為だ。在日本同胞と日本人が相互理解を深め、連帯して排外主義を駆逐して、みんながともに生きられる理想の社会を築いていこう」と述べました。

集会の最後に、①朝鮮学校への攻撃を許さない②排外主義を許さない③朝鮮学校を守る——などのアピールを採択しました。

炭火焼肉・韓国酒家 ビヤンド

<http://www.biyangdo.com> ~飛揚鳥~
〒108-0014 港区芝5-22-6 TEL 03-3453-2383
☆ご宴会・ご会合に2・3Fのお座敷をご利用ください
(各階40名様まで)

焼肉 晩 翠

ばんすい
〒108-0014 東京都港区芝5-23-10
TEL&FAX 3452-0061

盟員の声

-2010年の決意-

東京本部 キム・カンファ

「20世紀、日本人にとって一番思い出深い歴史は？」

このアンケートの一位に輝いたのが「太平洋戦争」。

二度の世界大戦は地球的次元の破壊と大量虐殺の時代を開き、それに続いた冷戦と覇権戦争。そして局地戦は、言うに及ばず「虐殺」と「人種清掃」を地球村の隅々にまで広げただけでした。その野蛮と暴力の劇的な舞台はまさに朝鮮半島だったでしょう。植民地体制の収奪と抑圧（併合100年）、6・25動乱と虐殺（60周年）、独裁と人権蹂躪。想像できる全ての暴力が強行されたその20世紀が、少なくはない日本人の「思い出深い」過去の物として安穩と語られることは看過できません。

毎日、悲しいニュースが届きます。

京都朝鮮学校が、卑劣なテロによって攻撃されました。関東地協新年会で私たちが大酒を飲み、パラパラを踊っていた前日、ソウルでは龍山惨事撤去民5人の葬儀が執り行われました。新自由主義経済、富益富貧益貧の象徴的犠牲となった彼らの最期の道にまで「法秩序を乱した人間に汎国民葬とはとんでもない話」との誹謗が追いかけてきました。

しかし韓青の歴史を見る時、大きな希望を見ます。韓青の歴史は、そのまま国内の闘争と勝利の姿を教えてくださいました。日帝支配下での抵抗や解放後の独裁体制に対する激烈な抗争。私たち韓青結成時の精神的支柱となった四月革命（50周年）と光州民衆抗争（30周年）。そして六月民主抗争を経て、90年代の祖国統一のための南北海外青年学生三者連帯闘争は6・15南北共同宣言（10周年）を導きました。

今年は韓青結成50周年。

この拙文を読んでいるであろう東京の同志たちと、そしてまだ見ぬ同胞青年らと共に、在日コリアンの真の解放の為に、自主・民主・統一運動にまい進する決意です。

韓青50周年を応援します！

在日韓国民主女性会
会長 金知栄

韓青50周年を応援します！

在日韓国人学生協議会
会長 韓成祐

盟員の声

-2010年の決意-

大阪府本部 コ・エチャ

昨年、10月4日に、私は本常委になりました。自分を成長させてくれたこの場所で、そしてより成長した自分になることを求め、本常委を決意しました。まだまだ微力で、課題もたくさんありますが、常に向上心を持ち、様々なことに挑戦していくつもりです。

そこで2010年の目標として挙げたいことは、何事に対しても恐れずに挑戦していく、チャレンジ精神を持つことです。私は以前から、分からないことや難しいことから逃げがちで「自分には無理だ」と決め付けてしまうことがあります。しかしそのままでは成長することは出来ません。その時は無理だと感じて、逃げたあとも「やっぱりやっておけば良かった」と後悔することもよくあります。実際、難しい本を読むことや情勢の問題やセミナーなど、そういったことを避けて生きていくことはできます。私自身、避けてしまいたくなる時もあります。しかし避けてしまうと、前述したように「後悔」してしまうのです。「やらずに後悔するよりやって後悔」というように、まず恐れずに挑戦してみることが大切なのだと思います。苦手な本も、読まないと先には進みません。難しくても読み進めたり、何度も読み返すことによってその本の良さが分かってくると思います。情勢のことに関しても「自分と関係のある問題なんだ」ということを意識して、分からないから諦める、ではなく、分からないから学習する、ということを念頭に置いておきます。

こういったことを後回しにすると、どんどんおろそかになっていき、結局何もしていなかったというようなことになってしまいます。だから「今しかできない」と思い、今すべきことを、すぐに実行するようにしていくべきだと考えています。

今年は韓青が50周年という記念すべき年となっています。50周年を本常委として迎えられることが、とても嬉しく感じます。自分にとっても大きな1年になると思います。課題も色々と出てくると感じますし、自分には難しいと感じてしまうことが出てくると感じますが、強い気持ちを持って、記念すべきこの2010年を迎えていきます。

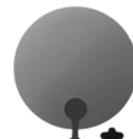
今年も、強く優しい心を持って、より多くの在日同胞と出会い、繋がりを持って行きたいです。

韓青 50 周年を応援します！

在日韓国民主統一連合
議長 孫亨根

韓国語教材専門インターネット書店

ハングルの森



Internet Bookstore

한글의 숲

<http://www.rakuten.co.jp/eac-hg/>



情勢 NEWS

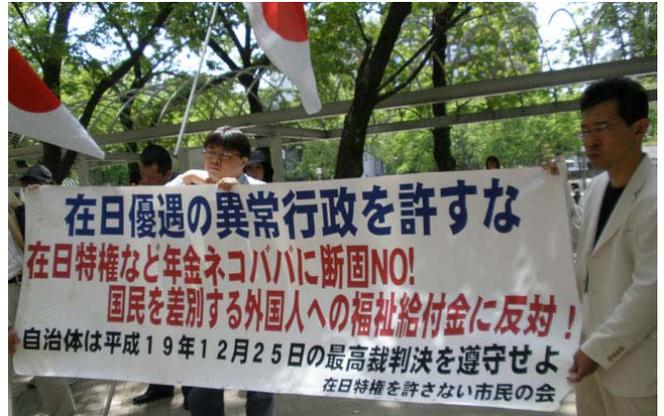
<加速化する排外主義勢力の横行>

昨年頃から「在日特権を許さない市民の会」（在特会）などの排外主義団体による在日同胞に対する排外行為が加速化しています。「在特会」は2007年に設立された団体で、設立直後から、在日朝鮮人が『日本に於いて「特権」を振りかざし「不法行為」をはたらく「不逞朝鮮人」である』とし、様々な排外主義行動を起こしています。

彼らは昨年12月4日に、京都朝鮮第一初級学校が近隣の公園をグラウンドとして利用していることに対して、「不逞朝鮮人による侵略行為」と罵り、子ども達が学んでいる朝鮮学校に、直接襲撃を行うという卑劣極まりない行為に打って出ました。そもそも京都朝鮮第一初級学校が公園をグラウンドとして利用してきたのは、京都市の了解をうけた上のものであり、地域住民とも理解した上のことでした。それを何の関係もない人間が、突然「不法占拠だ」と介入してきたのです。彼らは今年1月に再び朝鮮学校周辺で行動を起こすことを予定しています。また、12月20日には京都府宇治市の在日同胞集住地域「ウトロ地区」周辺で100人を超える動員で排外デモを敢行し、「不逞朝鮮人は出て行け」や「朝鮮人による侵略を許さない」等の言葉をハルモニやハラボジたちに浴びせかけました。他にも日本軍慰安婦証言集会や学習会、「慰安婦問題に関する決議書」を決議した市議会議員宅への襲撃、大阪鶴橋などのコリアタウンでの排外デモなど数え切れないほどの差別・排外行為を行っています。

彼らがこのように在日同胞に対して、排外行動をおこなうのは、日本政府の誤った朝鮮半島政策が大きな要因です。

過去の侵略と植民地支配から逃避し続ける日本政府は、65年に韓国独裁政権とあいまいな「解決」を図る一方、北朝鮮へは一貫して敵対政策をとるこ



とで「反北バッシング」の世論を助長させて、それらを正当化してきました。そのために、日本社会では侵略イデオロギーの下でつくられた朝鮮人に対する差別意識が、分断イデオロギーを加えながら、再生産されているのです。

そういった意味では、朝米が接近し、日本と北朝鮮の国交正常化も政治課題として浮上しつつある現在の状況で、彼らの一連の破廉恥な言動は、侵略・分断イデオロギーにすがりつく者たちの最期の断末魔とも聞き取れます。

その一方で、多くの良心的な日本人市民が、このような排外主義に対し「断固として許さない」という声を上げるようになりました。京都朝鮮第一初級学校に対する襲撃直後には抗議集会が東京、京都、大阪で開かれ、1000人にも及ぶ在日同胞と日本人市民が集い、またウトロ地区で行われた排外デモの際にも、多くの在日同胞と日本人市民が力を合わせウトロ地区への直接的な襲撃と侵入を阻止することが出来ました。このように一部排外主義団体の横行がある反面、在日同胞と日本人市民が協力し、排外主義がこれ以上はびこることを阻止しようとしているのです。

不当な「韓国併合」から100年という大きな節目の今年、日本政府には真しな過去清算が求められています。自主・民主・統一運動をより強化し、彼らや彼らを助長する日本政府の誤った朝鮮半島政策を是正させることが大切です。

日々是はんちゃん 全国支部紹介

Vol.10 愛知県本部

今年で韓青は結成50周年を迎えますが、前進団体から今の「在日韓国青年同盟」に改編した大会は、何とわが愛知県で開催されました。そんな韓青・発祥の地(?)にある愛知県本部の紹介をしていきたいと思えます。

◇毎週水曜日、ウリマル学習会開催中！

韓青愛知は、全国の本部と同様に毎週水曜日にウリマル学習会を開催しています！

学習会の雰囲気は、とにかく、と一ってもアットホーム☆

また、大きな特徴としては講師陣がひじょーに熱心です！時に厳しく、ほとんど優しく(笑)。一生懸命、指導してくれます♪

このアットホームな学習会に2009年の秋から参加しているのが、すい星のごとく現れたAさん(匿名希望・20代女性)です。彼女の学習意欲に、刺激を受けて、というかお尻に火がついて(笑)、ますますウリマル学習会は盛り上がる一方！

随時、一緒にウリマルを勉強仲間を大大募集中です！！

◇チャンゴサークル、モリモリやっています！！

もう一つ、今の韓青愛知のメイン看板となっているのが、チャンゴサークル☆

現在は、2月に行われる韓青全国のイベント、スノーフェスティバルに向けて練習中です☆

そう！今回愛知は、文化マダンの大トリ、「プンムル」を披露させていただくのです！！

やばーい！！(笑)

チャンゴ、プク、ケンガリ、チン・・・様々な楽器がありますが、ほとんどのメンバーが楽器初心者なんです♪

だけど、「何より楽しんで演奏することが一番だよ！」という講師の温かい言葉に支えられながら、本当に楽しく楽器を鳴らしてるんです♪ これぞ、民族の血が騒ぐってやつですね！！

スノーフェスティバルでは、きっと、元気な音色と仲間の光輝く笑顔をお届けできるかと思えます☆ぜひ、期待してくださいっ！（って、言っちゃったよ～!笑)

@こんな韓青愛知の特徴は・・・

まず、面白い人が多い！そして、みんな家族のよう！
っていうか家族！(笑)

とにかく、この仲間と出会えてよかった～という瞬間が、たくさんあります☆

韓青愛知、これからも地域の同胞青年のより所となるような場所を目指し、名古屋の街でその旗を振り続けて行きたいと思えます！！

みなさん、いつでも遊びに来てくださいね♪



PICK UP!

◎ ココが見どころ！ スノーフェスティバル2010 大特集！

韓青最大のピックイベント／第46回韓青全国冬期講習会 - スノーフェスティバル 2010（以下SF）まで早いものであと1ヶ月となりました。今回はバンクーバー五輪にも負けない、SFの見どころをお伝えしたいと思います。

白銀のゲレンデに シュプールを！

北志賀の竜王スキーパークは、初心者から上級者まで、スキーでもスノボでも誰もが楽しめるゲレンデコースを完備。標高2,000mの山頂では大絶景のパノラマが広がっています！
また班対抗のゲレンデ企画やレクリエーションもあり、スキーが苦手な人も楽しめます！



同胞だからこそ！ 班別ディスカッション

民族・祖国・在日…朝鮮半島にルーツがあるからこそその悩みや考えは尽きません。それを前向きに生き活きと語り合うのもSFディスカッションの魅力！また講演では、民族的に生きる先輩の経験談や、韓国現代史や在日同胞史と重なる韓青50年史を準備中。必見です！



SFのメインイベント 韓青文化マダン！

文化発表では、「2010年」と「韓青結成50年」をテーマに、民族楽器や民衆歌謡、律動の他、韓国現代史や在日同胞の歴史をつづったアンサンブルや構成劇もラインナップ！そして班別寸劇では、新しいスターが誕生するかも…トリのプンムルと群舞で雰囲気は最高潮です！



編・集・後・記



セヘ ポン マーニ パドゥセヨ。2010年最初の韓青通信が出来上がりました。この韓青通信も気づけば早や刊行から3年目に入りました！ここまで1回も発刊を落とさなかったのは、ひとえに常日頃からご協力していただいている皆様のおかげです。韓青結成50周年の年である今年もより魅力ある紙面づくりを続けたいと思います。タイトルロゴも50周年仕様に変えました。(李)